

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【公表番号】特表2014-501330(P2014-501330A)

【公表日】平成26年1月20日(2014.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2014-003

【出願番号】特願2013-546130(P2013-546130)

【国際特許分類】

C 25 C 7/02 (2006.01)

C 25 C 3/34 (2006.01)

【F I】

C 25 C 7/02 308Z

C 25 C 3/34 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月25日(2014.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電解質を収容する電解質容器と、

前記電解質容器の上方に支持され、かつ前記電解質中へと延伸する少なくとも1つのモジュラアノードアセンブリと、

前記モジュラカソードアセンブリの側にある少なくとも1つのモジュラカソードアセンブリと、

複数のカソードアセンブリ電気接点であって、前記カソードアセンブリ電気接点の各々が、前記少なくとも1つのモジュラカソードアセンブリとの機械的かつ電気的な接続を可能にする同じ物理的構成を有する、複数のカソードアセンブリ電気接点と、

複数のアノードアセンブリ電気接点であって、前記アノードアセンブリ電気接点の各々が、前記少なくとも1つのモジュラアノードアセンブリとの機械的かつ電気的な接続を可能にする同じ物理的構造を有する、複数のアノードアセンブリ電気接点とを備え、

前記複数のカソードアセンブリ接点が、同じモジュラカソードアセンブリに電気的に接続するように構成された少なくとも2つのカソードアセンブリ接点を含み、

前記少なくとも2つのカソードアセンブリ接点が、異なる電力レベルを供給するように構成された、

電解酸化物還元システム。

【請求項2】

前記カソードアセンブリ電気接点のうちの少なくとも1つおよび前記アノードアセンブリ電気接点のうちの対応する1つが、前記モジュラアノードアセンブリおよび前記モジュラカソードアセンブリに等しいが反対の電力を供給する、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記モジュラアノードアセンブリが、

アノードロッドが据えられ、かつ電気的に接続されるアノードブロックと、

前記アノードブロックに電力を供給するバスと、

前記バスに前記アノードブロックを電気的に結合するスリップジョイントと、

を含む、請求項 1 または 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記バスが、前記アノードアセンブリ電気接点のうちの 1 つに電気的かつ機械的に接続するように前記モジュラアノードアセンブリチャネルフレームから延伸するナイフエッジ接点を含む、請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記スリップジョイントが、第 2 の方向の少なくとも 1 つの他の横方向部材と電気的に接触したままで、他の横方向部材に対して第 1 の方向に移動可能な複数の横方向部材を含む、請求項 3 または 4 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記複数のカソードアセンブリ電気接点および前記複数のアノードアセンブリ電気接点が、それぞれ、前記モジュラアノードアセンブリのうちの 1 つおよび前記モジュラカソードアセンブリのうちの 1 つからのナイフエッジ電気接点を機械的に受けるためにフォーク形状を有する、請求項 1 から 5 のいずれかに記載のシステム。

【請求項 7】

戦記複数のカソードアセンブリ電気接点が、第 1 の電源に電気的に接続された第 1 のカソードアセンブリ接点と、第 1 の電源とは別個の第 2 の電源に電気的に接続された第 2 のカソードアセンブリ接点とを含む、請求項 1 から 6 のいずれかに記載のシステム。

【請求項 8】

前記複数のカソードアセンブリ電気接点および前記複数のアノードアセンブリ電気接点が、アノードアセンブリ接点のそれぞれに対して 2 つのカソードアセンブリ接点を含む、請求項 1 から 7 のいずれかに記載のシステム。